



人口減少を克服し、

持続的に発展する市原市へ!

《基本政策》

- 地方創生に向け、5か年の市原版総合戦略を策定し、新しい人の流れを作り人口減少を克服
- 地方創生を早期に着手し、地域経済の活性化を推進
- 新しいまちづくり計画として実効性の高い新総合計画策定
- 戦略や計画の策定に市民参画と専門家の知見を結集
- 市役所に市原創生推進本部を設置
- 若者・女性を対象に総合的な人口減少、少子化対策を推進
- 高速幹線道路や鉄道を軸に、近隣市や東京・横浜方面との広域連携強化

《重点政策》

1 「元気・魅力倍増」の経済環境都市へ!

- ・ 地域の個性や資源を活かし、JR3駅など各地域拠点の輝き倍増策を推進
- ・ 都市計画の規制緩和による市街地周辺の土地活用促進で人口増へ
- ・ 豊かな自然環境の保全、里山の整備、活性化資源としての活用強化

2 保健・医療・福祉で安心生活都市へ!

- ・ 保健・医療・福祉・介護・地域の連携した在宅医療・地域包括ケア体制の推進
- ・ 小児救急、2次救急医療の充実、3次救急の確保で救命救急センターの設置
- ・ 障がいや病気のある方・生活困窮者への自立支援を推進

3 防災・危機管理・都市基盤の整備で安全快適都市へ!

- ・ 地震・火山・豪雨・豪雪など、想定を超える自然災害への危機管理強化
- ・ 平成通りなどの都市計画道路を中心とした主要幹線道路の早期整備
- ・ 地域・警察・市が連携した防犯対策のさらなる充実

4 「未来が輝く」子育てと教育、スポーツ・文化都市へ!

- ・ 幼児期の学校教育・保育や地域の子ども子育て支援の総合的な推進
- ・ 特色ある学校教育と子ども達が思い切り学べる教育環境の整備、障がい等のある子どもへの支援の充実
- ・ 野球、サッカー、武道、ゴルフなど地域の魅力を活かしたスポーツの振興

5 だからこそ、はじめに、行政・経営改革を実行!

- ・ 市役所のすべての事務事業を見直し、効率化を徹底し、新総合計画の実行力を確保
- ・ 五井会館、旧ヨーカドービルに民間活力を導入し活用策を確立(売却処分も視野)
- ・ 市民との協働、民間活力の活用による行政のスリム化を実行



■プロフィール

昭和35年8月5日 市原市青柳に生まれる
昭和48年 千種小学校を卒業
昭和51年 五井中学校を卒業
昭和54年 県立木更津高校を卒業
昭和57年 東海大学短期大学部を卒業
昭和58年 小出運輸有限公司(現コイデ陸運株式会社)入社
平成 7年 代表取締役役に就任

平成 7年 東京湾岸交通株式会社設立
平成15年 市原市議会議員に初当選
平成17年 経済環境常任委員会副委員長に就任
平成19年 市原市議会議員に当選(2期目)
平成22年 市原市議会副議長に就任
平成23年 市原市議会議員に当選(3期目)
平成25年 市原市議会第48代議長に就任

現在その他の役職
千葉県タクシー協会副会長
千葉県タクシー協会市原支部支部長
市原市少年野球協会会長
市原市ボクシング連盟会長